

国際ソロプチミストアメリカ  
日本北リジョン  
〒060-0807  
札幌市北区北7条西5丁目  
北7条ヨシヤビル3F



Japan Kita Region

TEL 011-756-8161

FAX 011-756-8162

E-mail: [info-jkit@world.odn.ne.jp](mailto:info-jkit@world.odn.ne.jp)

No.22-1

2014年4月7日

クラブ会長様  
会員各位

国際ソロプチミストアメリカ日本北リジョン  
ガバナー 遠藤 妙子

### ガバナーメール

花ほころび春光うらかな心地よい季節となりましたが、皆様お変わりございませんでしょうか。日本北リジョン大会の開催が一日一日と近づき、皆様にお目にかかれますことを心から楽しみにしております。

今月はアワードに関するお知らせです。「成功を祝うソロプチミスト！」賞は、クラブがその優れた活動をもっと簡単に応募でき、表彰を受けられるように、リジョンと連盟のパートナーシップで実施することになります。ソロプチミストの戦略的計画を支える4つの柱：資金到達、メンバーシップ、プログラム、一般的知名度の其々の部門で、クラブの優良実践を表彰します。

2014-2015 年期より、クラブは先ずリジョンに「成功を祝うソロプチミスト！」賞の応募書類を提出し、リジョン・レベルの審査を行い、さらに連盟レベルの審査のために、リジョン賞受賞者の書類を連盟に送ります。締切りは、プロジェクトが実施されたクラブ年数が終わりになる7月1日に変わります。つまり、変更後の最初の締切りは、2014年7月1日となります。リジョンレベルの受賞クラブは、2015年のリジョン大会で発表いたします。連盟は4部門の連盟レベルの受賞クラブを、2015年7月1日のガバナー円卓会議で発表します。

今年度の「成功を祝うソロプチミスト！」賞リジョン最優秀賞受賞クラブの発表は、第28回日本北リジョン大会です。お楽しみにお待ちしております。

大震災及び原発事故の影響は、子どもたちにとって、あまりにも大きすぎたのではなかったでしょうか。震災により、被災者が精神的に不安定な状態に陥り、数年間にわたる心的なケアの必要性が論じられています。一方、福島県内では、人工中絶実施率が震災前に比較して、かなり高くなっているという深刻な現実が、新聞で報道されました。他リジョンのクラブの皆様から被災クラブへと、クラブ間で温かい交流・絆が生まれていることなどの情報も沢山耳に入ってきております。

折りしも今回、SI 大阪一北クラブ会長 対馬様(中央リジョン)が、昨年被災地を視察され、福島県内で最も被災の大きかった SI 原町へのご支援を下さいました。この事例を皆様にご紹介いたします。大阪一北クラブ様からは、子ども達の成長を支える精神的な支援の申し出をいただき、福島県内女性医師による性に関するご講演をいただき、大変好評だったという事例です。原町近郊の中学1年生96名、2年生66名への《中学生の性》に関する内容でした。二次性徴や妊娠の仕組み、性感染症などについて話され、異性が互いに理解しあうことが重要だということを、ポイントを押さえ大変効果的にお話をしてくださったとのことでした。今後も、市内の各校で講演会の開催を検討しているとのことでした。講演会の写真と、新聞に掲載された記事の切抜きとともに、「これからも、子どもたちを温かく見守って参りたい」との SI 原町 会長 垂石様からのお手紙を拝見し、皆様の温かいご支援に感謝したひとときでした。

4月メールと共に、東日本義援金プロジェクト「女性と女兒への贈り物Ⅱ～希望をつなぐ～」をお配りしております。是非ご覧下さい。

